

企画展「長島鉱物コレクション展」を開催します

中津川市鉱物博物館では、3月18日（土）から第28回企画展「長島鉱物コレクション展—蛭川郷土館標本受入20年」を開催します。

長島鉱物コレクションのうち、旧蛭川村が蛭川郷土館「長島鉱物コレクション陳列所」で展示していた標本を、平成14年に鉱物博物館が受け入れてから20年となるのを機に、常時展示していない旧蛭川村標本を中心に展示・紹介します。

■会期

令和5年3月18日（土）～6月4日（日）

※ 会期中の休館日：毎週月曜日

開館時間：9：30～17：00（入館は16：30まで）

■会場

中津川市鉱物博物館 企画展示室（中津川市苗木639-15）

■観覧料

入館料のみ（個人330円、中学生以下無料）

※ 5月21日（日）は終日入館無料（国際博物館の日記念 入館無料デー）

■展示内容

長島鉱物コレクション 約130点

蛭川郷土館「長島鉱物コレクション陳列所」の銘板

■「長島鉱物コレクション」について

鉱物博物館収蔵資料の中核をなす鉱物コレクションで、「希元素鉱物」が特徴です。

苗木出身で日本におけるアマチュア鉱物研究家のパイオニアであった長島乙吉氏ながしまおときちと子息の地球化学者・長島弘三こうぞう博士から、1964年12月に中津川市・旧蛭川村・岐阜県立中津高等学校に寄贈されました。当初3か所に分けて寄贈された総数約3,200点のコレクションは、現在すべて鉱物博物館に収蔵されています。

■「希元素鉱物」とは

「希元素」は、地殻中の存在量が少ないか、存在量はやや多くてもまとまった鉱床をつくるのが少ない元素をいい、近年話題となるレアアース（希土類元素）などがその代表です。「希元素」を成分として含む鉱物を「希元素鉱物」と呼びます。

お問い合わせ先

文化スポーツ部 鉱物博物館 担当者：大林

電話：0573-67-2110

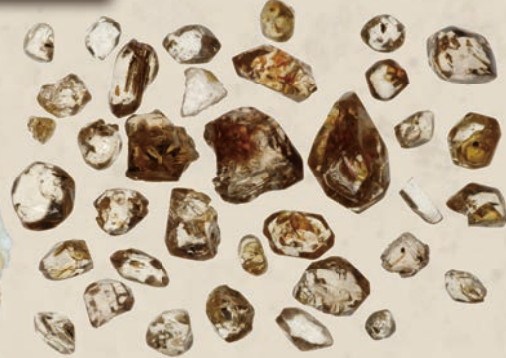
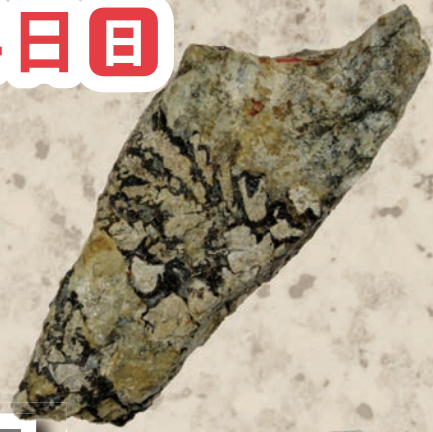
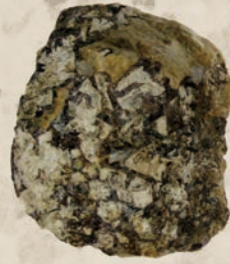


第28回企画展

長島鉱物コレクション展

蛭川郷土館標本受入20年

2023年3月18日(土) ▶ 6月4日(日)



会期中の休館日

3月20日, 27日

4月 3日, 10日, 17日, 24日

5月 1日, 8日, 15日, 22日, 29日

この企画展は通常の入館料でご覧いただけます

開館時間 9:30 ~ 17:00 (入館は16:30まで)

入館料 330円 (団体270円)

企画展は通常の入館料でご覧いただけます
※団体は10人以上, 中学生以下無料

交通 ・中央自動車道「中津川IC」から車で約20分
・JR「中津川駅」からバス、「夜明けの森」下車, 徒歩約40分

夜明けの森きらめきパーク

中津川市鉱物博物館

〒508-0101 岐阜県中津川市苗木639-15

TEL 0573-67-2110 FAX 0573-67-2191

E-mail museum@city.nakatsugawa.gifu.jp

<https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/museum/m/>

